現代マルクス＝レーニン主義事典

下

タ—ワ

編集代表
岡崎次郎

社会思想社

現代マルクス＝レーニン主義事典　下

1981年7月30日　初版第1刷発行　定価　18000円

編集代表　岡崎次郎
発行者　小森田一記
発行所　株式会社 社会思想社
〒113　東京都文京区本郷1の25の21
電話代表　(03) 813—8101
振替東京　6—71812

印刷所　凸版印刷株式会社
本文用紙　三菱製紙株式会社
クロース　ダイニック株式会社
製本所　合資会社黒田製本所
製函所　永井紙器印刷株式会社

© 株式会社　社会思想社　1981　落丁・乱丁本はお取替えいたします
3530—77007—3033

目　　次　（下　巻）

タ

第1インタナショナル……1207
第1次世界大戦……1213
《第1次ロシア革命における社会民主党の農業綱領（1905～1907年）》（レーニン）……1215
大逆事件……1217
タイ共産党・タイ愛国民主勢力調整委員会……1219
大工業……1220
第3インタナショナル　→コミンテルン（共産主義インタナショナル）
第三世界論……1222
大衆社会論……1228
大衆政党　→前衛政党と大衆政党
大衆路線（中国）……1229
大正デモクラシー……1229
第2インタナショナル……1232
第2次世界大戦……1239
太平天国（中国）……1241
ダーウィン主義　→社会ダーウィン主義
高野房太郎……1242
高島素之……1243
多国籍企業……1244
タスカ……1245
ダット……1245
田中正造……1246
ダニエリソーン……1247
ダランベール……1248
団結権　→労働基本権
団交権　→労働基本権
単純商品生産……1249
団体交渉……1249
団体行動権　→労働基本権

チ

治安維持法（日本）……1250
治安警察法（日本）……1251
治安立法……1252
チェコ事件……1257
チェコスロヴァキア共産党……1258
チェルヌィシェーフスキー……1259
蓄蔵貨幣　→貨幣
地代　→資本主義地代，封建地代
地代学説……1262
地代論争……1265
チトー……1268
地方自治　→革新自治体
地方労働委員会（地労委）　→労働委員会（日本）
チャイルド……1271
チャウシェスク……1271
チャーティスト運動……1272
中央労働委員会（中労委）　→労働委員会（日本）
中華全国総工会　→総工会（中国）
中国革命……1275
中国共産党……1280
中国国民党……1285
中国人民解放軍……1286
中国農業の社会主義的改造……1289
中国の社会主義経済建設……1291
中国の土地改革……1294
中国文化大革命　→プロレタリア文化大革命（中国）
中国論（マルクス）……1296
中ソイデオロギー論争　→中ソ対立
鋳造貨幣　→貨幣制度
中ソ対立……1298
中ソ友好同盟　→中ソ対立
中東の社会主義……1300
中立労働組合連絡会議（中立労連）……1306
中立労連　→中立労働組合連絡会議
中労委（中央労働委員会）　→労働委員会（日本）
チョイバルサン……1307
超過利潤　→特別剰余価値と超過利潤
朝鮮戦争……1308
朝鮮独立運動……1312
朝鮮併合　→日韓併合
朝鮮民主主義人民共和国の社会主義建設……1313
朝鮮労働党……1316
超帝国主義論……1318
《直接的生産過程の諸結果》（マルクス）……1319
直接民主制……1321
チリ社会主義革命・その挫折と教訓……1322
地労委（地方労働委員会）　→労働委員会（日本）
賃　金……1324
《賃金，価格，利潤》（マルクス）　→《価値・価格および利潤》（マルクス）
賃金学説……1325
賃金労働者……1327
陳独秀……1328
《賃労働と資本》（マルクス）……1329

ツ

ツァリーズム……1330
ツィンナー……1331
通貨主義と銀行主義……1332
ツェトキーン……1337
《ディー・ツークンフト》……1338

テ

低開発国援助問題　→南北問題
ディガーズ……1339
帝国主義戦争……1340
帝国主義論……1341
《帝国主義論》（レーニン）……1349
帝国主義論史……1351
ディーツゲン……1357
ディドロ……1358
ディミトローフ……1359
TUC　→イギリス労働組合会議
手形　→商業信用．信用貨幣
デカブリスト（ロシア）……1362
デカルト……1364
デカルト主義……1365
DGB　→ドイツ労働総同盟
デストゥール社会党（チュニジア）……1365
《哲学ノート》（レーニン）……1366
《哲学の貧困》（マルクス）……1367
鉄工組合　→日本労働組合運動史（第2次大戦前）
デブズ……1369
デボーリン……1370
《デモクラーティッシェス・ヴォッヘンブラット．ライプツィヒ》……1370
デモクリトス……1370
《デモクリトスとエピクロスとの自然哲学の差異》（マルクス）……1371
デューイ……1372
デュクロ……1373
デューリング　→《反デューリング論》（エンゲルス）
テュルゴ……1374
テールマン……1375
デ－レオン……1375
テロリズム……1376
転形問題（価値の生産価格への）……1377
転向（日本）……1379
天皇制……1384

ト

《ドイツ・イデオロギー》（マルクス＝エンゲルス）…1389
ドイツ共産党……1391
ドイツ協同組合運動……1394
ドイツ古典哲学……1397
ドイツ古典文学……1399
ドイツ三月革命……1402
ドイツ三月革命の詩人……1404
ドイツ社会主義運動史……1406
ドイツ社会主義統一党……1411
ドイツ社会主義労働（者）党　→ドイツ社会民主党
ドイツ社会民主党……1413
ドイツ十一月革命……1418
ドイツ初期社会主義……1420
《ドイッチェス・ビュルガーブーフ》……1425
ドイッチャー……1425
ドイツ統一……1427
ドイツ独立社会民主党……1428
《ドイツにおける革命と反革命》（エンゲルス）……1429
ドイツ農民戦争……1430
ドイツの労働運動……1431
ドイツ労働組合総同盟……1436
ドイツ労働総同盟……1437
問屋制家内工業　→家内工業
問屋制度……1438
統一社会党（フランス）……1439
統一戦線論（日本）……1440
東欧諸国農業の社会主義的改造……1442
東欧諸国の社会主義経済建設……1444
東欧諸国の土地改革……1446
トゥガーン－バラノーフスキー……1449
統計学論争（ソ連）……1450
東西貿易……1453
《同時代人》　→《現代人》
トゥック……1454
投入産出表・投入産出分析　→産業連関表・産業連関分析
同盟　→全日本労働総同盟
トゥラーティ……1455
同和行政……1456
独　占……1458
独占資本主義……1459
独占地代　→資本主義地代
独占抑制政策……1463
徳田球一……1467
《独仏年誌》……1469
特別剰余価値と超過利潤……1469
独立労働党（イギリス）……1471
戸坂潤……1472
《都市社会主義》……1473
土地改革……1474
土地価格……1477
土地囲い込み（イギリス）……1477
土地国有化論……1479
土地社会主義……1481
土地所有　→近代的土地所有．封建的土地所有
《土地と自由》……1482

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com

特高警察　→治安維持法（日本）
ドッブ……1484
ドプチェク……1487
ドブロリューボフ……1489
トマス－アクイナス……1489
富……1490
トムソン……1491
トラー……1491
トリアッティ……1492
トルコの共和人民党と社会主義勢力……1493
トルストーイ……1495
ドルバック……1496
奴隷解放運動　→南北戦争（アメリカ）
奴隷制……1497
トレーズ……1499
トレードユニオニズム　→イギリスの労働運動
トロツキー……1500
トロツキズム……1502
ドロンケ……1504

ナ

中江兆民……1506
永田広志……1506
中野重治……1507
ナサコム……1510
《ナーシェ・エーホ》……1511
《ナーシ・プーチ》……1511
ナショナリズム……1512
ナチズム……1513
ナップ（全日本無産者芸術団体協議会．全日本無産者芸術連盟）→プロレタリア文学
《なにをなすべきか》（レーニン）……1515
鍋山貞親……1517
ナポレオン的観念……1518
ナルプ（プロレタリア作家同盟）→プロレタリア文学
ナロードニキ……1519
南阿戦争（ボーア戦争）……1522
南北戦争（アメリカ）……1523
南北問題……1524

ニ

ニーウェンホイス……1526
ニコライ－オン　→ダニエリソーン
二重の帝国主義　→軍事的封建的帝国主義論争（日本）
ニーチェ……1527
日農　→日本農民組合
日米安全保障条約改定阻止闘争……1528
日露戦争……1530
日韓併合……1532
日清戦争……1533
ニヒリズム　→虚無主義（ロシア）
日本共産主義青年同盟　→学生運動（日本．第2次大戦前）
日本共産党……1534
日本国憲法……1539
日本国憲法第9条論……1544
日本資本主義論争……1545
日本社会主義同盟　→日本無産政党運動史（第2次大戦前）
日本社会党……1557
日本大衆党……1562
日本帝国主義史論……1563
日本農民運動史……1566
日本農民組合（日農）……1572
日本ファシズム……1574
日本無産政党運動史（第2次大戦前）……1576
日本労働組合運動史（第2次大戦前）……1581
日本労働組合運動史（第2次大戦後）……1585
日本労働組合全国協議会（全協）→日本労働組合運動史（第2次大戦前）
日本労働組合総同盟　→総同盟
日本労働組合総評議会（総評）……1590
日本労働組合評議会（評議会）→日本労働組合運動史（第2次大戦前）
日本労働総同盟　→総同盟
日本労農党（日労党）……1594
日本論（マルクス）……1595
日本論（レーニン）……1596
ニュー・ディール……1599
ニュー・ユニオニズム……1602
《ニューヨーク・デーリ・トリビューン》……1603
人間論……1603
認識論……1606

ネ

ネオ・マルクシズム　→マルクス主義経済学の新展開
ネクラーソフ……1610
ネップ　→新経済政策（ソ連）
《ネーフスカヤ・ズヴェズダー》……1610
ネムチーノフ……1611
ネルー　→インド独立運動史
ネンニ……1612

ノ

《ディー・ノイエ・ツァイト．精神的および公的生活の評論》……1613
《ノーヴァヤ・ジーズニ》……1613
《ノーヴイ・ルーチ》……1614
《ノーヴォエ・スローヴォ》……1614
ノヴォジーロフ……1614
農業革命　→農業の資本主義化
農業基礎＝工業主導論（中国）……1615

農業恐慌……1616
農業協同組合運動（日本）……1619
農業社会主義　→土地社会主義
農業の資本主義化……1621
《農業問題と〈マルクス批判家〉》（レーニン）　→農業論（レーニン）
農業論（レーニン）……1623
農産物価格……1628
農地改革（日本）……1629
農奴解放（ロシア）……1632
農奴制……1632
農民運動……1635
農民層の分解……1637
《農民闘争》……1640
野坂参三……1641
《ノーツ・トゥ・ザ・ピープル》……1643
野呂栄太郎……1643

ハ

バイエルン革命　→ハンガリー革命
排外愛国主義……1647
ハイネ……1648
ハインドマン……1650
バウアー，オット……1651
バウアー，ブルーノ……1652
破壊活動防止法……1653
袴田里見……1654
パキスタンの社会主義　→インド亜大陸の社会主義
バクーニン……1654
覇権主義……1655
パシュカーニス……1657
バスティア……1657
服部之総……1658
バートン……1660
ハーニ……1661
羽仁五郎……1662
ハーバーマス……1663
バブーフ……1665
パリ－コミューン……1665
バルヴス……1670
バルカン問題と社会主義……1672
バルビュス……1675
パレスチナ人民解放運動と社会主義……1676
反右派闘争（中国）……1677
ハンガリー革命……1678
ハンガリー事件……1679
ハンガリー社会主義労働者党……1680
反共立法　→治安立法
バングラデシュの社会主義　→インド亜大陸の社会主義
汎神論……1682
反戦運動（20世紀）……1682
反戦青年委員会　→学生青年運動（日本．第2次大戦後）
反体制知識人（ソ連）……1685
反帝国主義運動……1688
反帝同盟　→反帝国主義運動
《反デューリング論》（エンゲルス）……1691
反独占運動（日本）……1692
反ファシスト人民自由連盟（ビルマ）……1694

ヒ

比較経済体制論……1695
ピーク……1696
非合法運動　→治安立法
非資本主義的発展の道　→民族問題
ビスマルク……1697
必然性と偶然性……1698
必要労働と剰余労働……1703
非同盟主義　→社会主義と非同盟
ヒトラー……1704
ビニャーミ……1704
非武装中立論……1705
《ザ・ピープルズ・ペーパー》……1706
百科全書派……1706
ピュタゴラス……1709
ヒューマニズム（人道主義）……1710
ヒューム……1713
ピューリタン革命……1714
費用価格　→生産価格
評議会（日本労働組合評議会）→日本労働組合運動史（第2次大戦前）
日和見主義……1715
平野義太郎……1716
ヒルファディング……1718
ビルマ共産党……1721
〈ビルマ社会主義への道〉と民族自治……1722
《貧農に訴える》（レーニン）　→農業論（レーニン）

フ

ファシズム……1723
フィヒテ……1725
フィリピン解放運動と新人民軍……1726
フィリピン共産党　→フィリピン解放運動と新人民軍
フェドセーエフ……1727
フェビアン社会主義……1728
フェリドマン……1729
フォイエルバッハ……1730
《フォイエルバッハに関するテーゼ》（マルクス）……1731
フォークト……1734
ブオナロッティ……1735
《フォールヴェルツ！》……1736
《フォールヴェルツ．ベルリーナー・フォルクスブラ

ット》……1736
《フォールヴェルツ．ライプツィヒ》……1736
《ダス・フォルク》……1736
《デル・フォルクスシュタート》……1737
《デル・フォールボーテ》……1737
フォールレンダー……1737
不換銀行券論争（日本）……1738
不均等発展の法則……1740
福祉国家……1741
福祉国家スウェーデンの社会主義運動（歴史的背景）1743
福田徳三……1747
福田英子……1747
福本和夫……1748
福利施設……1751
フサーク……1751
婦人解放運動……1752
婦人論……1755
不生産的労働　→生産的労働と不生産的労働
二つの道の理論（レーニン）→《第1次ロシア革命における社会民主党の農業綱領（1905～1907年）》（レーニン）
ブダペスト学派……1757
ブチ・ブルジョア　→小ブルジョアジー
物質的生産諸力……1761
物神崇拝　→物神性
物神性……1761
不払労働　→必要労働と剰余労働
ブハーリン……1764
普仏戦争……1765
《フペリョード》……1766
不変資本と可変資本……1766
ブライス……1767
《プラウダ》……1768
部落解放運動史……1769
《プラクシス》派（ユーゴスラヴィア）……1774
プラグマティズム……1776
ブラジル共産党　→ラテン－アメリカの人民解放・社会主義運動
ブラトン……1778
ブラン……1778
ブランキ……1779
ブランキズム……1780
フランクフルト学派……1781
フランクリン……1784
フランス革命（1789年革命，1830年7月革命，1848年2月革命）……1785
フランス共産党……1790
フランス社会党……1795
《フランスにおける階級闘争》（マルクス）……1798
《フランスにおける内乱》（マルクス）……1798
フランスの現代社会主義思想……1800
フランスの社会主義運動（第2次大戦前）……1802
フランスの労働運動……1807
フランス民主労働同盟……1812
フランス唯物論（大革命前）……1813
フランス労働総同盟……1815
フランス労働党……1816
フリエ……1817
フリエ主義……1817
フリーチェ……1818
《ブリュッセル－ドイツ語新聞》……1819
ブルガリア共産党……1819
フルシチョーフ……1821
ブルジョア革命……1822
ブルジョア革命期の哲学……1823
ブルジョアジー……1831
ブルジョア的権利（中国）……1833
ブルジョア哲学または現代的観念論……1835
ブルジョア民主主義　→民主主義
ブルドン……1838
プルドン主義　→プルドン
ブルム……1839
ブレー……1840
プレオブラジェーンスキー……1841
ブレージネフ……1842
プレハーノフ……1843
ブレヒト……1845
フロイト主義……1846
《プロスヴェシチェーニエ》……1847
ブロック……1847
ブロック経済……1848
ブロッホ……1851
プロフィンテルン　→赤色労働組合インタナショナル
フロム……1852
プロレタリア革命……1853
《プロレタリア革命と背教者カウツキー》（レーニン）1855
プロレタリア国際主義……1857
プロレタリアート　→無産者階級
プロレタリアートの独裁……1859
プロレタリア文学……1864
プロレタリア文化大革命（中国）……1874
《プロレターリィ》……1876
分割地農民　→小農
分業論……1877
分配関係……1880

へ

ベーア……1881
平均利潤　→生産価格．利潤
平民社……1881
《平民新聞》　→平民社
平和革命……1883
平和（共存）五原則とバンドン精神（十原則）……1886
ベヴァン……1888
ヘーゲル……1888

ヘーゲル左派……1891
《ヘーゲル法哲学批判－序説》（マルクス）……1893
ベーコン，フランシス……1894
ベーコン，ロジャ……1896
ヘ　ス……1897
ペーステリ……1898
ベッカー……1898
ベッヒャー……1899
ペティ……1900
《ベドノター》……1901
ペトラシェーフスキー会……1902
ベーベル……1903
ベーム－バヴェルク……1904
ヘラクレイトス……1905
ベラ・クン　→クン　ベーラ
ベーリ……1906
ベリーンスキー……1907
ベルギー共産党……1910
ベルジャーエフ……1910
ヘルツェン　→ゲールツェン
《ザ・ベル・メル・ガゼット．ロンドン》……1911
ベルリングェル……1912
ベルンシュタイン……1914
ベンサム……1916
弁証法……1917
弁証法的観念論……1922
弁証法的唯物論……1924
ベンヤミン……1926

ホ

ボアギュベール……1927
ボーア戦争　→南阿戦争
法……1928
貿易　→外国貿易
崩壊論争（資本主義の）……1932
封建遺制……1935
封建制……1937
封建制から資本主義への移行論争……1939
封建地代……1942
封建的土地所有……1944
封建論争　→日本資本主義論争
方向転換宣言（総同盟）……1945
方向転換論（山川均）……1946
法社会学論争（日本）……1948
法曹社会主義……1955
法治主義……1956
法の階級性　→法
法の死滅……1958
法の物神性　→法
彭　湃……1961
暴力革命……1961
ボグダーノフ……1963
ボクローフスキー……1964
保護貿易主義……1965
ホジスキン……1966
ボース　→インド独立運動史
ポズナン事件（ポーランド）……1967
ホズラスチョート……1968
ホー＝チ－ミン……1969
没価値性　→価値自由性
ホッブズ……1970
ボナパルティズム……1971
ホーネカー……1972
ホブソン……1973
ポーランド事件……1974
ポーランド統一労働者党……1974
ポーランド問題論（マルクス＝エンゲルス）……1976
ポーランド労働者の自由化要求運動（1980年）……1978
ボリシェヴィキ　→ソ連共産党
ポリテフニズム……1980
ホルクハイマー……1981
ボルディーガ……1982
ポルトガルの社会主義運動……1983
ボルトキェーヴィチ……1994
ボロディーン……1995
本位貨幣……1996
本源的蓄積……1996
本質と現象……1999

マ

マカーレンコ……2002
マキャヴェリズム……2002
マクドナルド……2003
マサリク……2003
マッカーシズム……2004
マッツィーニ……2004
マッテオッティ……2005
マッハ主義……2006
マニュファクチュア……2007
マニュファクチュア論争（厳マニュ論争．日本）→明治維新論争
マブリ……2008
マヤコーフスキー……2009
マラテスタ……2010
マラヤ共産党（西マレーシア）……2010
マルク共同体　→原始共同体
マルクス，エリナ　→エーヴリング夫妻
マルクス，カール……2011
マルクス，ジェニ（1814～81年）……2017
マルクス，ジェニ（1844～83年）　→ロンゲ夫妻
マルクス経営学……2018
マルクス主義　→科学的社会主義
《マルクス主義》……2021
マルクス主義経済学……2023

マルクス主義経済学の新展開……2029
マルクス主義政治学　→現代マルクス主義政治学
マルクス主義の形成と発展（日本．第2次大戦前）…2034
マルクス主義法理論……2045
マルクス主義理論体系の成立……2049
マルクス＝レーニン主義……2054
マルクーゼ……2057
マルサス……2058
マ　レ……2060
マレンコーフ……2061
マロン……2062
マン，トーマス……2063
マン，ハインリヒ……2064
マンデヴィル……2065

ミ

三池闘争（三井三池争議）……2066
三木清……2067
ミーク……2068
ミコヤーン……2071
水谷長三郎……2071
南イェメン民族解放戦線……2073
南ヴェトナム解放民族戦線……2074
ミハイローフスキー……2075
ミヘルス……2076
宮本顕治……2077
宮本百合子……2080
ミュンツァー……2082
ミル，ジェームズ……2083
ミル，ジョン・ステュアート……2084
ミルズ……2085
ミレトス学派……2086
民科　→民主主義科学者協会
民社党（日本）……2086
民主化同盟（民同）……2089
民主社会主義……2090
民主主義……2091
民主主義科学者協会（民科）……2092
民主主義革命　→ブルジョア革命
《民主主義革命における社会民主党の二つの戦術》（レーニン）……2094
民主主義者友愛協会（イギリス）……2095
民族解放運動……2095
《民族自決権について》（レーニン）　→民族自決権論
民族自決権論……2097
民族主義……2100
民族独立運動　→民族解放運動
民族ブルジョアジー（中国）……2101
民族問題……2102
民同　→民主化同盟

ム

《ムイスリ》……2107
無産者階級……2107
《無産者新聞》……2108
矛盾の理論（マルクス主義の）……2110
無神論……2112
無政府主義　→アナーキズム
ムッソリーニ……2113

メ

明治維新論争……2114
名誉革命……2122
メッテルニヒ……2123
メーデー……2124
メーリング……2126
メンガー……2129
メンシェヴィキ　→ソ連共産党

モ

モ　ア……2130
毛沢東……2131
毛沢東思想……2133
モーガン……2136
モリス……2137
モレリ……2138
モロッコの社会主義……2138
モーロトフ……2139
モンゴル革命……2140
モンゴル人民革命党……2142
モンテスキュー……2143

ヤ

山川イズムと福本イズム……2145
山川均……2147
山田盛太郎……2152
山猫スト　→労働争議
山本懸蔵……2155
山本宣治……2155

ユ

唯研　→唯物論研究会
唯物史観　→史的唯物論
唯物弁証法　→弁証法的唯物論
唯物論　→唯物論と観念論
《唯物論研究》　→唯物論研究会（唯研）
唯物論研究会（唯研）……2158
唯物論と観念論……2159

《唯物論と経験批判論》（レーニン）……2163
友愛会　→総同盟
友愛民主主義者協会　→民主主義者友愛協会（イギリス）
ユーゴスラヴィア共産主義者同盟……2165
ユーゴスラヴィア社会主義……2167
ユダヤ人問題とマルクス主義……2169
《ユダヤ人問題によせて》（マルクス）→ユダヤ人問題論（マルクス）
ユダヤ人問題論（マルクス）……2174
ユートピア社会主義……2174
ユーロコミュニズムとソ連……2182
ユンカー……2184

ヨ

横山源之助……2185
吉野作造……2186
ヨーマン……2187
ヨーロッパ共産党・労働者党会議（1976年）と自主路線……2187
四・一六事件（日本）……2188

ラ

ライヒ……2191
ライプニッツ……2192
《ライン新聞》……2192
《ライン年誌》……2193
ラヴローフ……2193
ラオス愛国戦線……2194
ラオス人民革命党……2195
ラサール……2196
ラサール主義とラサール派……2199
ラジーシチェフ……2202
ラスキ……2202
ラダイト運動……2204
ラッセル……2204
ラテン－アメリカの人民解放・社会主義運動……2206
ラファルグ夫妻……2212
ラブリオーラ……2213
《ラボーチー》……2213
《ラボーチー・イ・ソルダート》……2214
《ラボーチー・プーチ》……2214
《ラボーチャヤ・ガゼータ》……2214
《ラボートニク》……2215
《ラボートニツァ》……2215
ラムジ……2215
ラムネ……2216
ラ－メトリ……2217
ランゲ……2218

リ

リカード……2220
リカード派社会主義……2223
利　子……2225
利子生み資本……2226
利　潤……2227
利潤率　→利潤
利潤率の傾向的低下の法則……2228
理神論……2230
リスト……2231
リソルジメント（イタリア統一独立運動）……2234
李大釗……2235
理念型……2236
リビアのカダフィ政権と社会主義……2237
リープクネヒト，ヴィルヘルム……2238
リープクネヒト，カール……2239
劉少奇……2240
流通手段　→貨幣
流通費……2241
流動資本　→固定資本と流動資本
李立三……2242
理論と実践……2243
林　彪……2247

ル

《ルイ・ボナパルトのブリュメール18日》（マルクス）2248
ルカーチ……2249
ルクセンブルク……2252
ルーゲ……2254
ルソー……2255
ルター……2256
《ルートヴィヒ・フォイエルバッハとドイツ古典哲学の終結》（エンゲルス）……2257
ルドリュ－ロラン……2259
ルナチャールスキー……2260
ルフェーブル，アンリ……2261
ルフェーブル，ジョルジュ……2262
ルーマニア共産党……2263
ルルー……2265
ルンペン－プロレタリアート……2266

レ

レヴェラーズ（イギリス）……2266
《レガリテ》……2267
歴史学派（ドイツ）……2267
レギーン……2269
レジスタンス（フランス）……2270
レジスタンス全国評議会綱領……2274
レスナー……2275

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com

レッド・パージ（赤色追放）……2276
レーニン……2277
《ザ・レーバー・スタンダード》……2283
《ディー・レフォルム．ニューヨーク》……2283

ロ

ロイド，サミュエル・ジョーンズ　→オーヴァストーン
労使協議制……2283
労使協調……2284
労賃　→賃金
労賃学説　→賃金学説
労　働……2285
労働委員会（日本）……2285
労働運動……2287
労働価値論争……2291
労働過程……2294
労働関係調整法（労調法）……2295
労働基準法（労基法）……2295
労働貴族……2296
労働基本権……2297
労働協約……2300
労働組合……2301
労働組合期成会　→日本労働組合運動史（第2次大戦前）
労働組合主義　→労働運動．労働組合
労働組合法（日本）……2303
労働時間　→労働日
労働者階級……2304
労働者階級組織論……2305
労働者自主管理　→自主管理
労働者福祉運動……2310
労働証券論……2313
《労働世界》……2314
労働全収益権論……2315
労働戦線統一運動（日本）……2317
労働争議……2319
労働農民党（日本）……2322
労働の生産性（または生産力）……2323
労働の二重性……2324
労働日……2326
労働法（日本）……2327
労働問題……2331
労働力の価値　→賃金．労働力の商品化
労働力の商品化……2335
《労農》……2338
労農同盟論……2339
労農派……2345
ロシア革命（1905年革命，1917年2月革命，1917年10月革命）……2349
ロシア共産党　→ソ連共産党
ロシア古典的唯物論……2356
ロシア社会民主労働党　→ソ連共産党
ロシア－トルコ戦争……2357
《ロシアにおける資本主義の発展》（レーニン）……2358
魯　迅……2360
ロック……2361
露土戦争　→ロシア－トルコ戦争
ロートベルトゥス……2363
ロバーチン……2365
ロビンソン……2366
ロビンソン物語（経済学の）……2367
ロマン主義経済学……2368
ロマンティク……2369
ロラン……2370
ロンゲ夫妻……2371
ロンゴ……2372

ワ

渡辺政之輔……2374

装幀　山崎　登

総　目　次

ア

アイディット……（坂本 徳松） 1
アイルランド問題……（松尾 太郎） 2
赤旗（あかはた）事件……（川口 武彦） 3
赤松克麿……（松尾　洋） 5
浅沼稲次郎……（小島 恒久） 6
浅原健三……（犬丸 義一） 7
アジア・アフリカ・ラテン－アメリカ人民連帯運動……（坂本 徳松） 8
アジア社会主義の問題……（坂本 徳松） 10
アジア的生産様式……（田中 豊治） 15
足尾銅山鉱毒問題……（田村 紀雄） 18
麻生久……（犬丸 義一） 19
アードラー，ヴィクトル……（岡崎 次郎） 19
アードラー，マックス……（良知　力） 20
アドルノ……（平井 俊彦） 21
アナーキズム……（喜安　朗） 22
アナ・ボル論争……（犬丸 義一） 25
アナルコ－サンディカリズム……（喜安　朗） 27
《アネクドータ》……（岡崎 次郎） 28
アフリカ諸国の社会主義(独立と建設)（坂本 徳松） 28
安部磯雄……（犬丸 義一） 35
アヘン戦争……（山内 一男） 36
アミアン憲章……（新田 俊三） 37
アメリカ共産党……（袖井林二郎） 37
アメリカ独立戦争……（江口 朴郎） 40
アメリカの労働組合運動……（萩原　進） 41
アラゴン……（稲田 三吉） 47
荒畑寒村……（小島 恒久） 48
アリストテレス……（古在 由重） 50
アルジェリアの社会主義運動と民族解放戦線……（岩永　博） 51
アルテュセール……（阪上　孝） 53
アルバニア労働党……（萩原　直） 54
アルマーヌ……（新田 俊三） 55
アロン……（新田 俊三） 56
アーンネンコフ……（新谷敬三郎） 56
アンファンタン……（長部 重康） 57

イ

イギリス共産党……（岡崎 次郎） 58
《イギリスにおける労働者階級の状態》（エンゲルス）……（時永　淑） 59
イギリスの労働運動……（戸塚 秀夫） 61
イギリス唯物論……（古在 由重） 67
イギリス労働組合会議……（戸塚 秀夫） 68
イギリス労働党……（石堂 清倫） 69
イグレシアス－ポッセ……（山本　哲） 71
石川三四郎……（千本 秀樹） 72
《イズヴェスチヤ》……（飯田 貫一） 73
《イスクラ》……（原　暉之） 73
イスラエルの社会主義……（岩永　博） 74
イタリア共産党……（河野　穣） 77
イタリア社会党……（河野　穣） 80
イタリアの社会主義……（山崎　功） 82
イタリアの労働運動……（山崎　功） 84
市川正一……（塩田庄兵衛） 89
一国社会主義論……（木村 英亮） 90
《一歩前進，二歩後退》（レーニン）…（渡辺　寛） 92
イデオロギー……（古在 由重） 94
猪俣津南雄……（大島　清） 95
イバルリ……（山本　哲） 99
イラクの社会主義とバース党政権……（岩永　博） 99
イランの社会主義……（岩永　博） 101
岩田義道……（犬丸 義一） 103
《いわゆる市場問題について》（レーニン）……（渡辺　寛） 103
インタナショナル……（岡崎 次郎） 104
《ジ・インタナショナル・クリア》,《ル・クリエ・アンテルナシオナル》……（岡崎 次郎） 105
インテリゲンツィヤ……（新谷敬三郎） 105
インド亜大陸の社会主義……（坂本 徳松） 105
インド共産党……（坂本 徳松） 111
インドシナ３国の社会主義運動……（坂本 徳松） 112
インド独立運動史……（坂本 徳松） 115
インドネシアの九・三〇事件……（坂本 徳松） 118
インドネシアの社会主義運動……（坂本 徳松） 120
インドの JP（Jaya Prakash Narayan）運動……（坂本 徳松） 122
インド論（マルクス＝レーニン）……（坂本 徳松） 125
インフレーション……（建部 正義） 127

ウ

ヴァイデマイアー……（岡崎 次郎） 132
ヴァイトリング……（良知　力） 133
ヴァイネルト……（神崎　巌） 134
ヴァールガ……（星野　中） 135
ヴァンダーリント……（田中 敏弘） 136
ヴィシーンスキー……（大江泰一郎） 136
ヴィットフォーゲル……（田中 豊治） 137

ウェークフィールド……（桜井　毅）138
《ヴェストニク・ジーズニ》……（飯田貫一）139
《ダス・ヴェストフェーリッシェ・ダンプフボート》……（岡崎次郎）140
ウェッブ夫妻……（戸塚秀夫）140
ヴェトナム共産党……（坂本徳松）141
ヴェトナム祖国戦線……（坂本徳松）144
ヴェトナム統一戦争と社会主義建設…（坂本徳松）145
ヴェトナム独立運動……（坂本徳松）150
ヴェト・ミン……（坂本徳松）151
ヴェーバー……（細谷　昂）151
ヴォー＝グェン－ザップ……（坂本徳松）154
ヴォルテール……（高橋安光）154
《ヴォルナー》……（飯田貫一）155
ヴォルフ，フリードリヒ……（神崎　巌）156
ヴォルフ，フリードリヒ・ヴィルヘルム……（良知　力）157
ウクラード……（斎藤　稔）158
ウーチン……（岡崎次郎）159
宇野経済学……（降旗節雄）160
宇野弘蔵……（斎藤晴造）163
ウルブリヒト……（百済　勇）165

エ

エーヴリング夫妻……（岡崎次郎）166
エカリウス……（岡崎次郎）167
エジプトの社会主義運動とアラブ社会主義連合……（岩永　博）168
エピクロス……（古在由重）171
《エーホ》……（飯田貫一）172
エリュアール……（高村　智）172
エルヴェシウス……（小場瀬卓三）173
エルフルト綱領……（石堂清倫）174
エレア派……（古在由重）175
エンゲルス……（岡崎次郎）176

オ

オーヴァストーン……（渡辺佐平）180
オーウェン……（永井義雄）181
王　明……（藤井満洲男）183
大杉栄……（飛鳥井雅道）184
大西俊夫……（大島　清）185
大山郁夫……（犬丸義一）187
オガリョーフ……（黒澤岑夫）189
オコナー……（岡崎次郎）190
オーストラリア共産党とニュージーランド共産党……（坂本徳松）191
オーストリアの労働者蜂起（1934年）（良知　力）192
オーストリア＝マルクス主義……（良知　力）193
オストロヴィーチャノフ……（望月喜市）195
オブライエン……（天野勝行）196
オブローモフ主義……（黒澤岑夫）197
オマーン解放人民戦線……（岩永　博）198

カ

階　級……（平井俊彦）200
階級意識……（平井俊彦）202
階級政党と国民政党……（桐井忠夫）204
外国為替相場……（小野朝男）205
外国貿易……（向山　巌）208
改良主義……（高橋正雄）209
カウツキー……（伊藤　誠）211
カヴール……（河野　穣）214
科学的社会主義……（秋沢修二）214
革新自治体……（田口富久治）218
学生運動（日本．第2次大戦前）……（犬丸義一）221
学生青年運動（日本．第2次大戦後）（蔵田計成）226
郭沫若……（山内一男）232
革　命……（鎌倉孝夫）233
革命根拠地（中国）……（藤井満洲男）238
革命的社会主義労働者党（フランス）（新田俊三）239
革命的民主主義者（ロシア）……（岡崎次郎）240
学連事件……（逸見重雄）241
華国鋒……（山内一男）243
カシャン……（新田俊三）244
過剰生産……（山口重克）244
カストロ……（坂本徳松）245
《家族，私有財産および国家の起原》（エンゲルス）……（玉城　肇）246
家族成立史論争……（戸谷　修）248
片山潜……（犬丸義一）250
カーダール……（斎藤　稔）253
《価値・価格および利潤》（マルクス）（時永　淑）254
価値形成過程と価値増殖過程……（平林千牧）254
価値形態論……（降旗節雄）255
価値自由性……（細谷　昂）258
価値変動と価格変動……（時永　淑）260
価値法則……（大内秀明）261
価値論（マルクス経済学）……（大内秀明）266
加藤正……（降旗節雄）268
過渡期（共産主義への）……（斎藤　稔）269
過渡（初期）恐慌……（藤川昌弘）274
家内工業……（岡　茂男）277
家内労働……（時永　淑）278
カナダの社会主義運動……（長部重康）279
カフィエーロ……（河野　穣）282
株式会社……（山口重克）283
家父長制……（玉城　肇）287
カ　ベ……（喜安　朗）288
貨　幣……（日高　普）288
貨幣市場と資本市場……（深町郁彌）293
貨幣数量説……（高木暢哉）294
貨幣制度……（侘美光彦）297

貨幣取引資本……（山口重克）299
〈貨幣の資本への転化〉の問題……（時永淑）300
貨幣流通の諸法則……（日高普）306
神山茂夫……（松尾洋）307
カミュ……（久保田暁一）308
カーメネフ……（原暉之）309
カリーニン……（原暉之）310
ガリバルディ……（村上信一郎）310
カリリョ……（山本哲）311
カルヴァン（カルヴィン）……（湯村武人）312
カルデリ……（山崎洋）313
ガルブレイス……（関恒義）316
カルボネリア……（石堂清倫）316
《カール・マルクス》（レーニン）……（秋沢修二）317
カレツキ……（望月喜市）318
ガロディ……（新田俊三）318
河上肇……（大島清）319
官公労法……（野村晃）322
関税政策……（岡茂男）323
カンティヨン（カンティロン）……（渡辺輝雄）324
カント……（古在由重）325
カントロヴィチ……（望月喜市）327
官房学派……（桜井毅）328
カンボジア共産党……（坂本徳松）329
カンボジア民族統一戦線……（坂本徳松）330
官僚主義……（飯田貫一）331

キ

議会主義……（福田豊）332
議会制民主主義……（福田豊）333
機械論争……（真実一男）334
企業者利得……（赤川元章）336
企業別組合……（徳永重良）337
騎士反乱（ドイツ）……（良知力）338
技術……（田辺振太郎）339
義人同盟（ヨーロッパ）……（良知力）345
擬制資本……（赤川元章）347
北アメリカ社会主義労働党……（岡崎次郎）348
基地闘争……（小島恒久）349
木下尚江……（千本秀樹）350
基本的人権……（三輪隆）351
急進社会党（フランス）……（新田俊三）356
救貧制度（イギリス）……（天野勝行）357
窮乏化論争……（飯田鼎）359
キューバ革命……（坂本徳松）361
教育政策と教育運動……（永井憲一）364
教育論……（川口武彦）367
恐慌……（大島清）371
恐慌学説……（伊藤誠）382
恐慌史……（侘美光彦）390
共産主義……（秋沢修二）395
共産主義者同盟（ヨーロッパ）……（良知力）400
《共産主義内の〈左翼主義〉小児病》（レーニン）……（渡辺寛）403
《共産主義の原理》（エンゲルス）……（岡崎次郎）404
《共産党宣言》（マルクス＝エンゲルス）（岡崎次郎）405
教条主義……（石堂清倫）407
競争……（山口重克）408
協同組合運動……（三輪昌男）410
共同政府綱領（フランス）……（新田俊三）412
共同体論争……（田中豊治）415
共和制……（井上幸治）417
極左冒険主義（ロシア）……（飯田貫一）418
虚無主義（ロシア）……（新谷敬三郎）419
ギリシア正教……（高野雅之）420
キリスト教社会主義……（岡崎次郎）422
ギルド……（田中豊治）422
ギルド社会主義……（岡崎次郎）423
義和団事件……（山内一男）424
金価値論争……（西村閑也）424
銀行信用……（飯田裕康）427
均衡論（哲学）……（古在由重）429
近代経済学とマルクス主義経済学……（関恒義）429
近代植民理論……（桜井毅）434
近代的土地所有……（伊藤誠）435
近代日本における唯物論と観念論……（古在由重）436
金日成の主体（チュチェ）思想……（坂本徳松）437
金融寡頭制……（五味久壽）440
金融恐慌……（侘美光彦）441
金融資本……（鈴木鴻一郎）444
金利生活者……（野口建彦）447

ク

《空想から科学への社会主義の発展》（エンゲルス）……（岡崎次郎）448
クーゲルマン……（岡崎次郎）449
櫛田民蔵……（大島清）451
クーシネン……（石堂清倫）453
瞿秋白……（藤井満洲男）453
クチンスキー……（田中慎一郎）454
グーツヘルシャフト……（田中豊治）455
国崎定洞……（川上武）456
クーノ……（時永淑）457
組合民主主義……（飯田鼎）458
蔵原惟人……（祖父江昭二）459
グラムシ……（石堂清倫）462
《ル・クリエ・フランセ》……（岡崎次郎）463
クリーゲ……（岡崎次郎）463
クリショヴァ……（石堂清倫）464
クリミア戦争……（江口朴郎）464
グリューン……（岡崎次郎）466
クループスカヤ……（和田あき子）466
グルントヘルシャフト……（田中豊治）467
グレー……（真実一男）468

グロースマン……（時永　淑）469
クローチェ……（上村忠男）470
グローテヴォール……（百済　勇）472
クロポトキン……（喜安　朗）472
軍国主義……（江口朴郎）473
軍事的封建的帝国主義論争（日本）…（大島　清）474
クン　ベーラ……（斎藤　稔）477

ケ

ケアリ……（時永　淑）478
経営者革命論……（鎌倉孝夫）479
経験論……（古在由重）480
経済外的強制……（大内　力）481
《経済学・哲学手稿》（マルクス）……（廣松　渉）483
《経済学批判》（マルクス）……（時永　淑）486
《経済学批判要綱》（マルクス）……（時永　淑）488
経済学方法論……（鎌倉孝夫）494
経済計算論争……（宮鍋　幟）500
経済サイバネティクス……（佐藤経明）503
経済主義……（福田　豊）505
経済政策……（岡　茂男）506
経済相互援助会議（コメコン）……（斎藤　稔）509
経済的運動法則……（降旗節雄）511
経済的社会構成体……（岡崎次郎）515
経済の軍事化……（鎌倉孝夫）516
経済発展段階説……（関　恒義）520
経済表（ケネー）……（渡辺輝雄）522
経済民主制……（手塚和彰）523
形而上学……（古在由重）526
形而上学的唯物論……（古在由重）527
芸術論……（山崎八郎）529
継続革命（中国）……（山内一男）533
啓蒙思想……（河野健二）534
《ゲゼルシャフツシュピーゲル．無産人民階級を代表して現代の社会状態を解明するための機関誌》……（岡崎次郎）536
ゲード……（新田俊三）536
ケネー……（渡辺輝雄）537
ゲバラ……（坂本徳松）538
ケベック独立運動……（長部重康）539
ゲールツェン……（黒澤岑夫）540
ケルン共産党事件……（岡崎次郎）543
ケーレンスキー……（藤本和貴夫）543
限界効用学説……（関　恒義）544
言語論……（大久保忠利）545
原始共同体……（田中豊治）549
《原始キリスト教の歴史に寄せて》（エンゲルス）……（岡崎次郎）550
現象学……（古在由重）551
建設者同盟……（犬丸義一）552
現代資本主義論とマルクス主義……（新田俊三）552
《現代人》……（新谷敬三郎）558
現代マルクス主義政治学……（田口富久治）559
権力分立……（長谷川正安）564
権力論……（竹村民郎）565
言論・出版の自由……（竹村民郎）566

コ

紅衛兵（中国）……（山内一男）567
公害反対運動……（田村紀雄）568
工業化論争（ソ連）……（斎藤　稔）570
講座派……（守屋典郎）571
公私合営（中国）……（山内一男）576
工場制度……（天野勝行）577
工場法運動……（天野勝行）579
公信用……（渡辺佐平）581
構造改革（イタリア）……（片桐　薫）582
構造主義……（阪上　孝）585
講壇社会主義……（岡崎次郎）585
幸徳秋水……（飛鳥井雅道）586
抗日民族統一戦線（中国）……（藤井満洲男）588
合法マルクス主義（ロシア）……（和田春樹）590
合理化反対闘争……（桐井忠夫）591
高利資本……（山口重克）594
功利主義……（古在由重）595
合理主義……（河野健二）595
五月革命（フランス）……（新田俊三）596
国際価値論……（小野朝男）599
国際金融……（小野朝男）601
国際産業別組織……（片桐　薫）606
国際社会主義者会議委員会（コミスコ）（飯田貫一）608
国際自由労働組合連盟（国際自由労連）（飯田貫一）608
国際通貨体制……（小野朝男）610
国際独占……（鎌倉孝夫）613
国際分業……（向山　巌）616
国際民主婦人連盟……（柴山恵美子）617
国際労働機関……（飯田貫一）618
国際労働組合連合（国際労連）‥（城戸　巌．片桐　薫）620
国際労働組合連盟……（石堂清倫）620
国際労働憲章……（片桐　薫）621
国内市場……（向山　巌）622
《国民経済学批判大綱》（エンゲルス）（時永　淑）623
国民経済バランス論（ソ連）……（二瓶剛男）624
国民所得……（二瓶剛男）625
穀物法論争（イギリス）……（平林千牧）627
国領五一郎……（松尾　洋）630
古在由重……（木下英夫）631
小作制度……（大島　清）633
小作争議……（大島　清）635
五・四運動（中国）……（山内一男）638
コシュート……（萩原　直）638
個人主義……（山本　啓）640
個人崇拝……（石堂清倫）642
コスイギン……（中西　治）643

コスタ……（河野　穣）644
コスミンスキー……（田中豊治）644
古代国家……（玉城　肇）645
ゴータ綱領……（石堂清倫）648
《ゴータ綱領批判》（マルクス）……（岡崎次郎）649
国　家……（岡崎次郎）650
国家資本……（大内　力）655
国家資本主義論……（大内　力）657
国家社会主義……（岡崎次郎）659
《国家と革命》（レーニン）……（藤本和貴夫）661
国家独占資本主義……（大内　力）663
国共合作（中国．第1次）……（藤井満洲男）669
ゴットヴァルト……（栗栖　継）670
固定資本と流動資本……（侘美光彦）670
胡　適……（山内一男）671
古典的古代経済……（田中豊治）672
古典派経済学……（時永　淑）673
ゴドウィン……（永井義雄）678
小林多喜二……（祖父江昭二）679
コミンテルン（共産主義インタナショナル）……（石堂清倫）682
コミンテルンの日本関係政治テーゼ（27，31，32年テーゼ）……（伊藤　晃）684
コミンフォルム……（斎藤治子）686
ゴムウカ……（鶴岡重成）688
《コムニスチーチェスキー・インテルナツィオナール》……（飯田貫一）689
《コムニスト》……（飯田貫一）689
米騒動……（渡部　徹）690
《ザ・コモンウェルス》……（岡崎次郎）692
雇用保障立法要求運動……（佐藤　進）692
ゴーリキー……（和田あき子）695
ゴーリズム（フランス）……（新田俊三）697
コルシュ……（石堂清倫）698
コール夫妻……（永井義雄）699
コロンターイ……（和田あき子）700
コンシデラン……（小場瀬卓三）701
コント……（古在由重）701
ゴンパーズ……（岡崎次郎）702

サ

罪刑法定主義……（上田　寛）703
再生産表式論……（高木幸二郎）705
財政政策と資本蓄積……（林　健久）709
財政論……（小林　晃）713
在ロンドン・ドイツ人労働者教育協会（岡崎次郎）718
堺利彦……（川口武彦）718
向坂逸郎……（川口武彦）723
搾　取……（岡崎次郎）727
ザスーリチ……（飯田貫一）728
雑階級人（ロシア）……（新谷敬三郎）729
佐野学……（松尾　洋）730
《ザリャー》……（飯田貫一）731
サルトル……（古在由重）731
三・一五事件（日本）……（松尾　洋）733
産業革命……（真実一男）736
産業恐慌……（藤川昌弘）739
産業国有化……（大内　力）747
産業資本……（時永　淑）749
産業循環……（時永　淑）750
産業別組合……（徳永重良）755
産業連関表・産業連関分析……（関　恒義）756
サン－シモン……（吉田静一）758
サン－シモン主義者……（吉田静一）759
サン－ジュスト……（湯村武人）760
三大差別（中国）……（山内一男）761
サンディカリズム……（喜安　朗）762
三位一体的定式……（鎌倉孝夫）764
三民主義（中国）……（藤井満洲男）765

シ

シェフチェーンコ……（新谷敬三郎）766
シェリング……（古在由重）767
シェルグノーフ……（新谷敬三郎）768
志賀義雄……（犬丸義一）768
地金論争（イギリス）……（西村閑也）770
自主管理……（斎藤　稔）772
市場価値……（桜井　毅）772
市場問題論争……（高木幸二郎）775
《ジーズニ》……（飯田貫一）778
シスモンディ……（吉田静一）778
自然科学と社会科学……（古在由重）779
自然と社会……（古在由重）780
自然の弁証法……（古在由重）781
自然法……（井上幸治）784
思想の自由……（竹村民郎）785
ジダーノフ……（原　暉之）786
シチェドリーン……（黒澤岑夫）786
失業問題……（萩原　進）787
実証主義……（古在由重）790
実存主義……（古在由重）790
史的唯物論……（古在由重）791
シーニア……（時永　淑）795
ジノーヴィエフ……（原　暉之）796
ジーベル……（岡崎次郎）797
資　本……（時永　淑）798
資本家階級……（高木幸二郎）800
資本主義……（高木幸二郎）802
資本主義地代……（鈴木鴻一郎）807
《資本主義的生産に先行する諸形態》（マルクス）……（玉城　肇）811
資本主義的生産の基本矛盾……（高木幸二郎）812
資本主義的生産の無政府性……（高木幸二郎）814
資本主義的蓄積の歴史的傾向……（時永　淑）815

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com